

■令和 4 年度の取組について

【子育て支援課】

- 児童へは食習慣を身につける大切な時期として、食べ方やマナーなどを繰り返し伝え、園庭菜園、収穫、行事食等の取り組みなども取り入れ、食物、地元農産物や旬の食材にも興味をもつ機会を作るなど年間を通じて、食育活動を行っている。
- 保育所では、毎日の給食展示、ホワイトボードには給食使用食材を 3 色分類、給食だよりの配布（ながすくでも配信）、給食食材の産地の掲示（市ホームページでも掲載）のほか、給食献立レシピの提供を令和 4 年度も継続して実施している。
- 給食について、ご家族の方に理解を深めていただき、親子で給食について話す機会作りや、食への関心を持っていただく目的で掲示しており、家庭での献立の参考にも役立ててもらいたい。給食献立レシピには、保育士から見た子どもたちの様子や、調理員が教える調理上の工夫等を添えて記載している。
- 地産地消の観点より、農林振興課と連携し、地域の農家さんが生産した旬の食材を給食食材として活用（筍、なす）するほか、地域の農園で芋ほりを体験し、収穫物は給食で活用するとともにご家庭へ持ち帰り親子での調理体験へとつなげるなど、児童が食材への関心を向ける機会としている。

【自治振興室】

- 実施なし

【生涯学習課】

- コロナ禍のために、飲食を伴うイベントは実施していない。

【高齢介護課】

- 高齢者を対象に、通いの場等でフレイル予防として食事の講座・教室を実施した。

【農林振興課】

- 市政モニターへの掲載（茄子・農業祭）
 - （ア）ホームページで直売所情報の更新
 - （イ）広報誌で朝市の情報掲載（毎月）
- 地産地消推進協議会（農林振興課事務局）：市内小中学校へ野菜納品
- 農業祭実行委員会（農林振興課事務局）：
 - 農業祭、ガラシャ祭での野菜直売会、品評会の開催
- ふれあい朝市実行委員会（農林振興課事務局）：
 - 朝市の開催（市民ひろば、勝竜寺城公園）、夕市の開催（バンビオ広場公園）

【総合計画推進課】

- 実施なし

【学校教育課】

- 各学校では例年通りの食に関する指導をしている。教育委員会で取組む事業はない。

【商工観光課】

- 実施なし

【健康づくり推進課】

◇4月：ながおきょうの料理第3弾「たけのこを使った料理」の配信

◇9月：食育ひろばの開催

令和4年度は、まるごとヘルシーフェスタの一環として、「食育ひろば」を開催した。(下記ポスター参照)

長岡京市 2022年50周年記念 市制施行50周年記念

まるごとヘルシーフェスタ

9/10(土) ご家族でも、おひとりでも楽しめるイベントです。ぜひお気軽に遊びにきてください。🍴

メイン会場：パンビオ1 番館3階メインホール

10:00~14:00
ながおきょうの料理
レシピコンテスト

14:00~16:00
歯のひろば
乙訓歯科医師会による講演会・相談会

その他にも楽しいイベントがたくさん！プレゼント企画もあるよ♪

- OTOKUNIレザミコラ企画
- 京都済生会病院による糖れ肥満こっそり測定
- 明治安田生命による親子体力測定会、血管年齢測定、ベジチェック等
- あるくとスマート長岡京 "aruku&" 新規登録会・抽選会
- ながおきょうの料理 LIVE クッキング
- 公立保育園児による絵の展示

お問い合わせ先：長岡京市役所 健康づくり推進課 ☎ 075-955-9705
FAX 075-955-2054

市民参加型の食育推進事業として取り組んだ。

☆レシピコンテスト

☆ライブクッキング

☆公立保育園児による絵の展示

園内菜園のミニトマトの写生等



◇通年実施食育活動(地元産野菜販売所プリント配布、市政情報モニター放映、ホームページへの情報発信等)

■食のネットワークづくり（食育の推進体制）について

長岡京市第3次食育推進計画の4つの柱のうちの1つ「食のネットワークづくり（食育の推進体制）」では「行政と地域の食に携わる者が連携を深め、協力して食育を推進すること」とあるが、今後、市民団体や商業関係団体と協働で食育を推進していくにはどうすればよいか。

【ワーキングメンバーアンケート回答】

- 食育に取り組む市民活動団体に声掛けを行い、食育推進会議等に出席してもらう。
 - ※ 可能であれば食育ひろば等のイベントで団体のブース等を出店してもらうと団体のPRにも繋がる。
- 給食での地元食材の利用やふれあい朝市、食品スーパーにおける地元野菜の販売など、食への関心は高く、それなりに連携は進んでいる。
- 需要と供給の中でうまく機能する仕組みが一番大切なので、行政はバックアップやPR活動に特化すればいいのではないかと。
- 各担当課で行っている講座や教室の際などに宣伝を行う。
- 協働相手（こちらの希望を含む）との対話を進めていき、その中で本来の相手方の活動（事業）への取り入れ方を提案し、相手にもメリットを感じていただけるよう働きかける。
- 市民アンケート等でやってみたい、参加したい事業であれば参加意欲が高まるのではないかと。
- 公募委員の方は志望動機も書かれていると思うので、どのような取組みに関心があるか把握できると思う。
- イベント等への参画に当たってはスケジュールにゆとりを持たせる必要がある。
- 市民団体や商業関係団体がどのような事業を行っているかを知ることができればよい。
- 中学校・高校の総合学習の時間に、長岡京市内の小売店、飲食店で長岡京市の地元食材を使用したメニューの考案等、食育に関するテーマを取り扱ってもらう。
- 立命館高校プロダクトデザインチームの学生と地元密着型スーパーのリバティ長岡総菜部が協働で、食材の彩豊かなワンコイン弁当を考案された事例あり。若者向けの弁当を開発し、スーパーに若者を呼び込み、地域活性化につなげる狙いで行われたが、食育にも関連するところがあると考えられる。

■次年度の取組について

【子育て支援課】

- 保育所では、第3次食育推進計画の4つの柱のうち、主に「食を通じての健康な体づくり」、「地域の食育推進と食文化の伝承」を推進するため、年間を通じて食育活動を行っている。
- また、「食を通じたコミュニケーションづくりと豊かな人間性の育成」を図るため、ご家庭での食育への関心や、食を通じた家族のコミュニケーションの時間を少しずつ増やしていけるように、情報提供を基本に進める。次年度においても、こうした取組みを継続する。

【自治振興室】

- 取組予定なし

【生涯学習課】

- コロナ禍の状況を見ながらにはなるが、指定管理者において、中央生涯学習センターの食工房を活用した事業ができないか声掛けをしてみる。また、広く食工房の活用をPRしていく。

【高齢介護課】

- 項目4における75歳以上低栄養傾向者の割合の減少を図るために、通いの場等でのフレイル予防として食事の講座・教室を継続して実施していく。また、健康づくり推進課の栄養士と連携し、より深い内容でフレイル、低栄養を予防するための食事、栄養の講座・教室を行っていく。

【農林振興課】

- 今年度の取り組みの継続

【総合計画推進課】

- 広報紙、市公式LINEで「ながおきょうの料理」の定期連載(LINEメニューに表示)
(→食育に関心を持っている市民の割合、主食・主菜・副菜の揃った食事を1日2食以上食べている市民の割合)

【学校教育課】

- 他課での取組を知らないなので、それぞれの課で取り組んだ内容が共有できれば良い。

【商工観光課】

- 取組予定なし

【健康づくり推進課】

- 今年度の取り組みの継続

■次年度食育推進委員会について

【次年度食育推進委員会について】

- 次年度は第3次食育推進計画（実行期間：令和3年4月1日～令和8年3月31日まで）の中間評価の時期にあたる。下記、目標項目の現状を評価し、次年度の食育委員会にて報告予定。

数値目標一覧（これまでの推移と現状値・目標値）

項目番号	目標項目	第1次計画 策定時 (平成22年度)	第2次計画 策定時 (平成27年度)	第3次計画 策定時 (令和元年度)	目標値 (令和7年度)	
◆「食を通じた健康な体づくり」						
1	食育に関心を持っている市民の割合 *平成22・27年度市民食育アンケート 令和元年度長岡京市食と健康に関するアンケート	75.8%	77.6%	82.2%	90%以上	
2	朝食を食べている市民の割合 *平成22・27年度市民食育アンケート 令和元年度長岡京市食と健康に関するアンケート	—	—	87.7%	90%以上	
3	主食・主菜・副菜の揃った食事を1日2食以上食べている市民の割合 *平成22・27年度市民食育アンケート 令和元年度長岡京市食と健康に関するアンケート	—	—	55.7%	58%以上	
4	やせや肥満者の割合 *3歳6か月児健診 小学校身体計測結果 20・30歳代の健康診査 国保特定健診（40～60歳代） 長寿健診	3歳6か月児 肥満度±20%以上	—	肥満2.1% やせ0.4%	肥満1.5% やせ0.0%	肥満3%未満 やせ1%未満
		小学生	肥満3.5% やせ1.1%	肥満2.8% やせ0.4%	肥満5.5% やせ2.0%	肥満3%未満 やせ1%未満
		30歳代 女性 やせ (BMI18.5未満)	—	22.1%	21.4%	15%未満
		40～60歳代 肥満 (BMI25以上)	男24.9% 女17.0%	男31.2% 女15.4%	男28.9% 女19.0%	男20%未満 女15%未満
		75歳以上 低栄養傾向者 (BMI20以下)	—	—	21.6%	22%未満 ※1
◆「食を通じたコミュニケーションづくりと豊かな人間性の育成」						
5	家族等と一緒に食事をとっている割合 *平成22・27年度市民食育アンケート 令和元年度長岡京市食と健康に関するアンケート	ほぼ毎日	65.6%	68.8%	62.2%	70%以上
		ほとんどない	7.8%	6.7%	5.3%	5%未満
◆「地域の食育推進と食文化の伝承」						
6	食育ひろばへの参加者数	—	382人	616人	700人以上 ※2	
7	地元産農林産物の利用を心がけている人の割合 *平成22・27年度市民食育アンケート 令和元年度長岡京市食と健康に関するアンケート	24.8%	27.7%	17.2%	30%以上	
8	次世代に地元特産品や行事食を伝えている人の割合 *平成22・27年度市民食育アンケート 令和元年度長岡京市食と健康に関するアンケート	31.2%	31.5%	26.3%	30%以上	

※1 健康日本21第2次における低栄養傾向（BMI20以下）の高齢者の割合の増加抑制目標に合わせた。

※2 第4次総合計画 第2期基本計画 実施計画事業の目標値。